

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容
1	33	ご利用者一人ひとりの思いや希望、意向等の把握が必要不可欠ですが、「認知症だから聞くのは無理」と決めつけているところがあり、明確に把握できずに曖昧なままになっていたり、一部の職員の意見や考え方で決めつけられてしまっていることが問題である。	職員全員が一人ひとりの思いや意向に沿って関心を払い、把握しようと努めることが大切です。ご利用者本人の視点に立って意見を出し合い、話し合っていく取り組みをしていきます。	・ご利用者の言葉や言葉にしづらい思いを、日々の行動や表情から汲み取り把握していきます。また、意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしていきます。ご利用者の生活に密着したアセスメントツール(ひもときシート)を活用していきます。
2				
3				
4				
5				

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。

取り組む具

目標達成に 要する期間
12か月
か月
か月
か月
か月